


平成30年度（令和元年度）		
氏名	ひらの 平野 みつなお 光直	
生年	昭和50年生	
住所	静岡県三島市	
品目	<p>三島馬鈴薯（みしまばれいしょ）・三島甘藷（みしまかんしょ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>箱根西麓三島野菜ブランドの1つで、品種は馬鈴薯がメイクイン、甘藷はベニアズマと「べにはるか」</li> <li>いずれも「しずおか食セレクション」に認定され、馬鈴薯（メイクイン）は平成28年度に農水省のGI（地理的表示保護制度）に登録</li> </ul>	
技術	<p>手堀り収穫・風乾貯蔵による高品質な馬鈴薯生産とバイオ技術・土作りによる高品質な甘藷生産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>馬鈴薯はマルチ栽培で土壌消毒等の基本技術の励行に加え、自家倉庫での風乾貯蔵で高品質を確保</li> <li>甘藷はメリクロン苗を利用した苗づくりに加えて、稲わら、米ぬか、腐葉土などを用いた土作りを基本に、土壌分析とその結果に基づく施肥設計を実践</li> </ul>	
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成13年に就農後、1.5ha程度の野菜栽培から現在は6haまで拡大し、甘藷2.2ha（ベニアズマ）、馬鈴薯1.7ha（メイクイン）のほか、大根等を栽培</li> <li>馬鈴薯部会長の際には農業への異業種参入や経営転換等、みしまコロッケでの農商工連携、出荷体制の整備、メディアへのPRに注力</li> <li>現在、JA三島函南の三島甘藷部会長として、贈答用化粧箱を製作し、スマホで動画が見られるように工夫するほか、箱根ファーマーズカントリーのメンバーとして、地域活性化や食育、地産地消にも貢献</li> </ul>	
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>馬鈴薯および甘藷の栽培管理技術の指導</li> <li>農家及び関係機関からの産地視察の受け入れ</li> </ul>	
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年 日本農業賞 静岡県代表として参加</li> </ul>	
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年～ 三島甘藷祭り実行委員会 副会長</li> <li>平成23年～平成25年 三島函南農業協同組合馬鈴薯部会 部会長</li> <li>平成27年～ 三島函南農業協同組合 青壮年部 部長</li> <li>平成30年～ 三島函南農業協同組合 甘藷部会 部会長</li> </ul>	
H P	<a href="http://mkja-shizuoka.jp/pickup/2017/10/post-12.html">http://mkja-shizuoka.jp/pickup/2017/10/post-12.html</a> （三島函南農業協同組合＞特産物＞三島甘藷）	

